

## 第2回 北九州市文化芸術推進プラン検討会における主な意見

種別	意見の概要	該当	対応結果	構成員
全般	プランは基本理念やコンセプトを定めるものであり、施策レベルは毎年 の評価の中で微修正するものである ため、各施策の方向性はあまり書き 込まずに、表現の抽象度について調 整が必要。	骨子	・素案に合わせて骨子の表現 を修正。	羽田野 構成員
	骨子と素案でキーワードが異なる部 分があるため、レベル感も含め、整 合性の調整が必要。			南 構成員
柱①	本プランは文化芸術基本法や障害者 による文化芸術活動の推進に関する 法律にもとづく地域計画に位置付け るものであるため、文化施設に関し て記載いただくとともに、障害のある 方への配慮が必要。	P17 P20	・文化施設について、参照 ページも含めて追記。 ・障害のある人の社会参加の 促進について追記。	久保山 構成員
柱②	「豊かな心と活力を育む」の柱では、 より市民が育むイメージできる記載 がよい。	P20	・素案修正。	調 構成員
	「豊かな心と活力を育む」の柱は概 ねこれでよいと思うが、学校では、家 で体験できない文化芸術の取組を 大切にしてほしい。	P20 骨子	・ご意見を踏まえ、毎年度の 予算編成の中で検討する。 ・骨子修正。	外山 構成員
	学校における働き方改革やクラブ活 動の地域移行の流れがある。市民セ ンターでは各種文化芸術の取組が実 施されており、地域の受け皿につい て追記が必要。	P20	・素案修正。	大島 構成員
柱③	漫画や映画などの記載があるが、ア ニメなど、より概念を拡げて捉える ために「ポップカルチャー」と記載す るなど、文言の整理が必要。	P21 骨子	・素案、骨子を修正。	南 構成員
	これまでも、糠だきやカニカキロ ード、関門海峡たこなど、食文化の取 組は多数あった。 寿司・焼肉については、新しい取組 であるため、「新たに…」を追加する など、配慮が必要。	P22	・新たな食文化に関する取組 に限定した記載に変更。	久保山 構成員
その他	KPIとして市民憲章に記載のある 「文化のかおるまち」を設定している ため、巻末は市歌より、市民憲章が 適切ではないか。	P53	・ご意見の通り、巻末に市民 憲章を記載する。	久保山 構成員

種別	意見の概要	該当	対応結果	構成員
KPI	KPIとして観光消費額を設定しているが、文化以外の貢献要素も大きい ため、責任の所在が不明確にならないか。	-	・毎年度、各事業の成果を評価する中で、文化芸術の貢献度を検証していく。	久保山 構成員
各種意見	今後も共働き世帯は増えるため、学校で文化芸術に触れる機会は大 切であり、団体や行政が実施するメ ニューは必要。	-	・ご意見を踏まえて、毎年度の 予算編成の中で検討して いく。	久保山 構成員
	行政、文化団体、企業で役割やでき ることがことなるため、プランを作っ て終わりにならないよう、委員会を 作る、組織を作るということではな く、今後、情報交換の場など検討し てほしい。	-	・事業を進捗する中で、関係 者が意見交換や情報共有で きる場を検討していく。	久保山 構成員
	北九州市には、文化施設や駅近スタ ジアム、食など、いいコンテンツがた くさんあるため、文化・スポーツ・観 光が連携した取組が必要。	-	・文化、スポーツ、観光など、 多部署連携によって、基本計 画における観光消費額の目 標達成に取組む。	調 構成員
	市外向けのPRとして派手な取組は よいが、市民が置いてけぼりになら ないよう留意し、市民に根付く工夫 が必要。	-	・行政だけでなく、市民や団 体企業等と一体となって、新 たな価値を共に創りだして いく。	調 構成員
	まちなかで子どもと親が、一緒に なって文化芸術活動を発表できるよ うな場所があるとよい。	-	・ご意見を踏まえて、毎年度 の予算編成の中で検討して いく。	室園 構成員
	子ども向けの体験フェスタなど、出 会う機会はあるが、その後の継続的 な活動につながっているか、フォ ローが必要。	-	・ご意見を踏まえ、毎年度の 予算編成の中で検討する。 ・KPIで「活動した市民の割 合」を設定しており、その達 成状況で検証していく。	室園 構成員
	各家庭の経済格差が文化体験の格 差につながり、将来的な負の連鎖に 影響を与えるため、市民が学校で文 化芸術に触れる機会は重要。	-	・ご意見を踏まえ、毎年度の 予算編成の中で検討する。	大島 構成員
	児童期の子どもを持つ家庭の約7割 が共働きであることを踏まえると、 子育て世帯のニーズの把握は重要。	-	・ご意見を踏まえ、毎年度の 予算編成の中で検討する。	大島 構成員